

糸満から

頂点へ。



1月12日(月)から24日(土)までの間、J1リーグ制覇を目指すFC東京の春季キャンプが、西崎陸上競技場で行われました。

キャンプスタートにあたって、12日(月)に西崎陸上競技場で行われた歓迎セレモニーでは、糸満市スポーツキャンプ等受入協力会から花束や沖縄の特産品を贈呈。松橋力蔵監督は「今シーズンも糸満の地でキャンプできることをうれしく思うと同時に、温かい歓迎を受けて非常に

身の引き締まる思いです。この地で良いキャンプを過ごして、良いシーズンを迎えられるよう精一杯頑張ります」とキャンプインへの思いを語りました。

キャンプ期間中の15日(木)には、名古屋グランパスと、18日(日)にはサンフレッチェ広島とのトレーニングマッチを実施。日本トップレベルのプレーを一目見ようと、多くの観客が市内外から詰めかけ、一つ一つのプレーに拍手や歓声が沸き起こりました。

